

<資料 4 > 仮) 白石区複合庁舎隣地整備事業区民検討会説明資料

資料 4

白石区複合庁舎 隣地整備事業

区民検討会説明資料

2015.03.21

■ 新築建物概要

計画地：札幌市白石区南郷通1丁目南（住居表示）

22-4（地番）

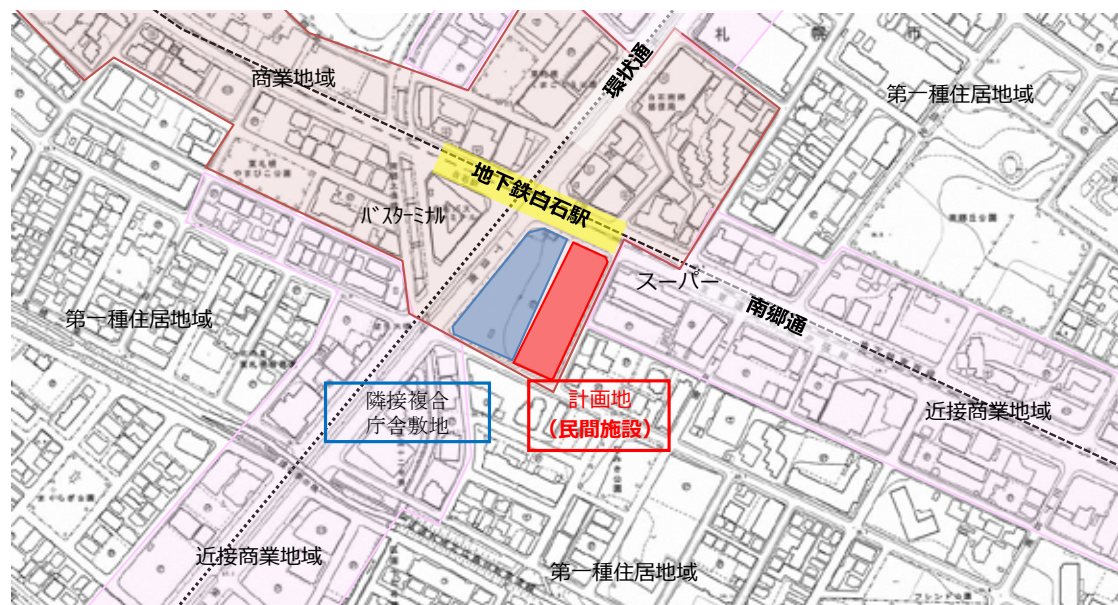
※現況駐輪場・駐車場

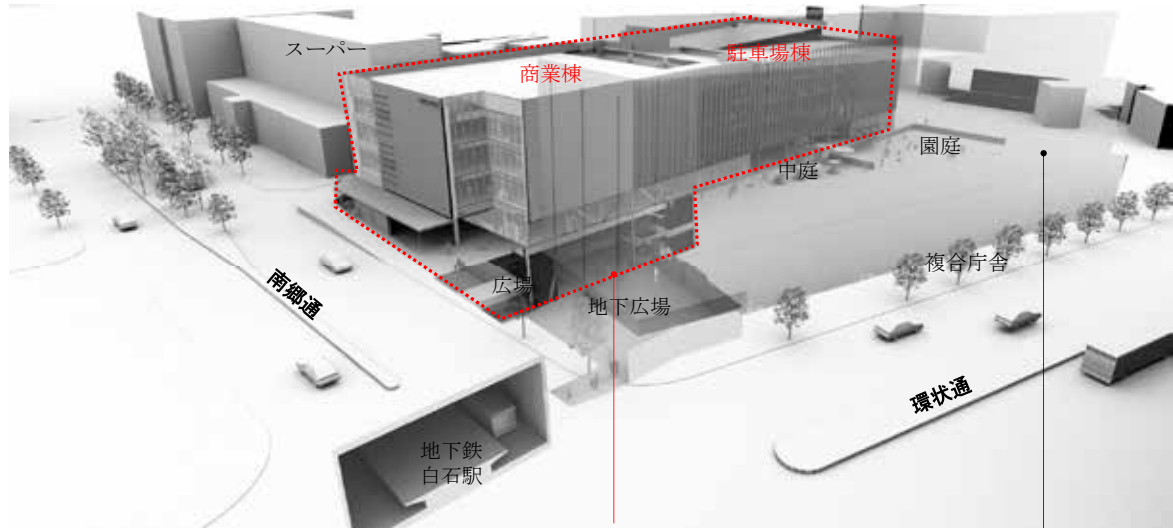
敷地面積：3,514.16㎡

工事名称：（仮称）白石区移転新複合庁舎隣地複合施設新築工事

設計者：株式会社竹中工務店北海道一級建築士事務所

施工者：株式会社竹中工務店北海道支店



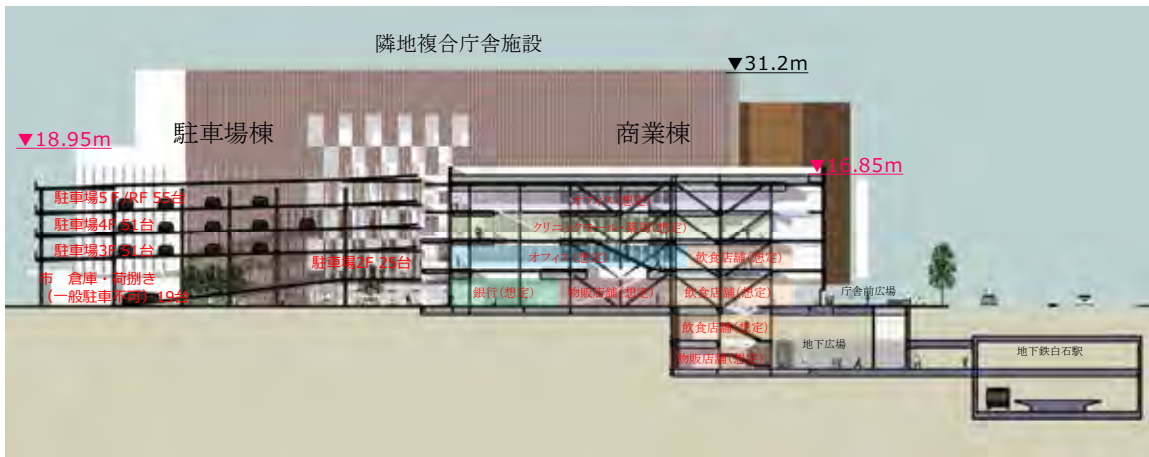


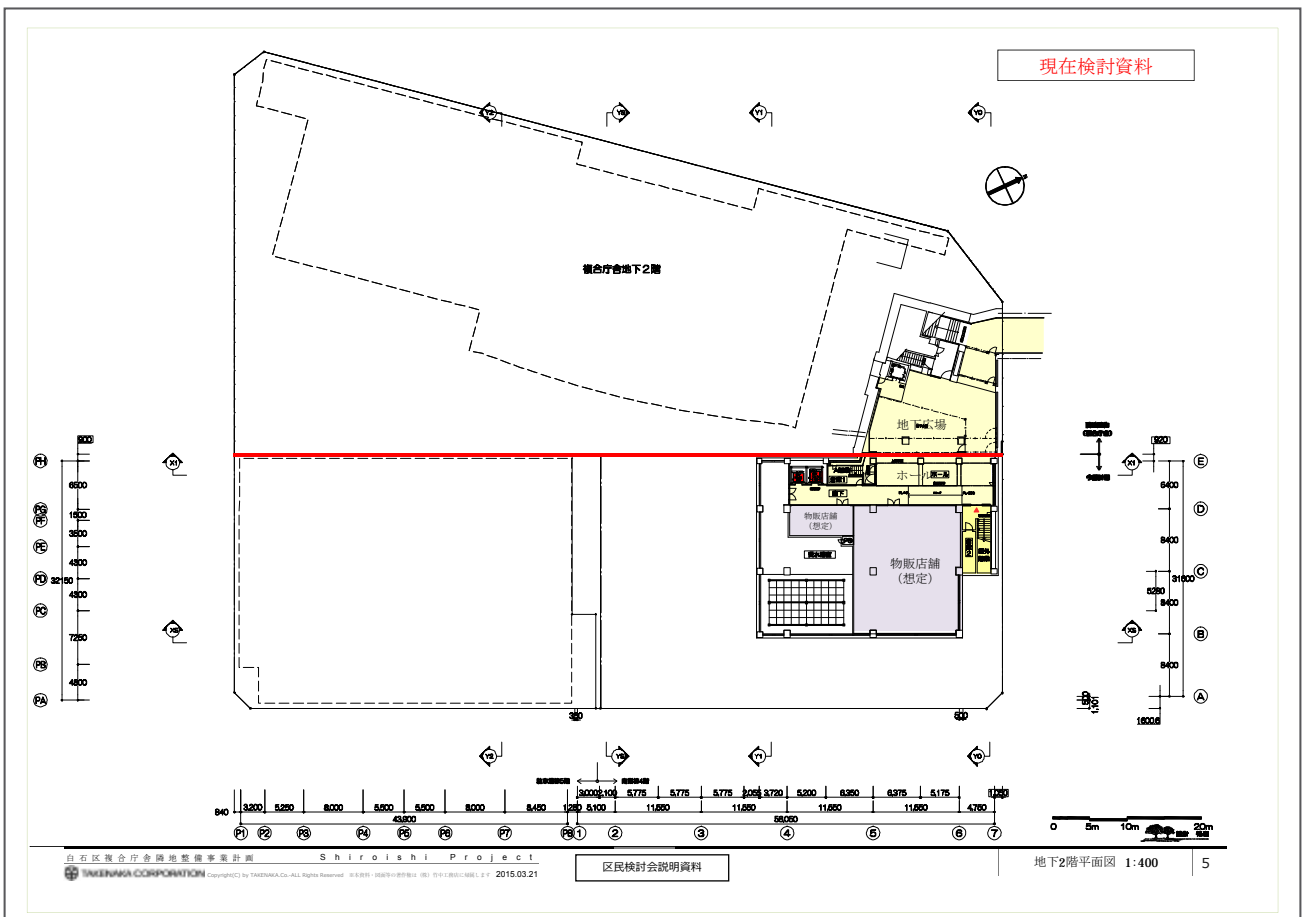
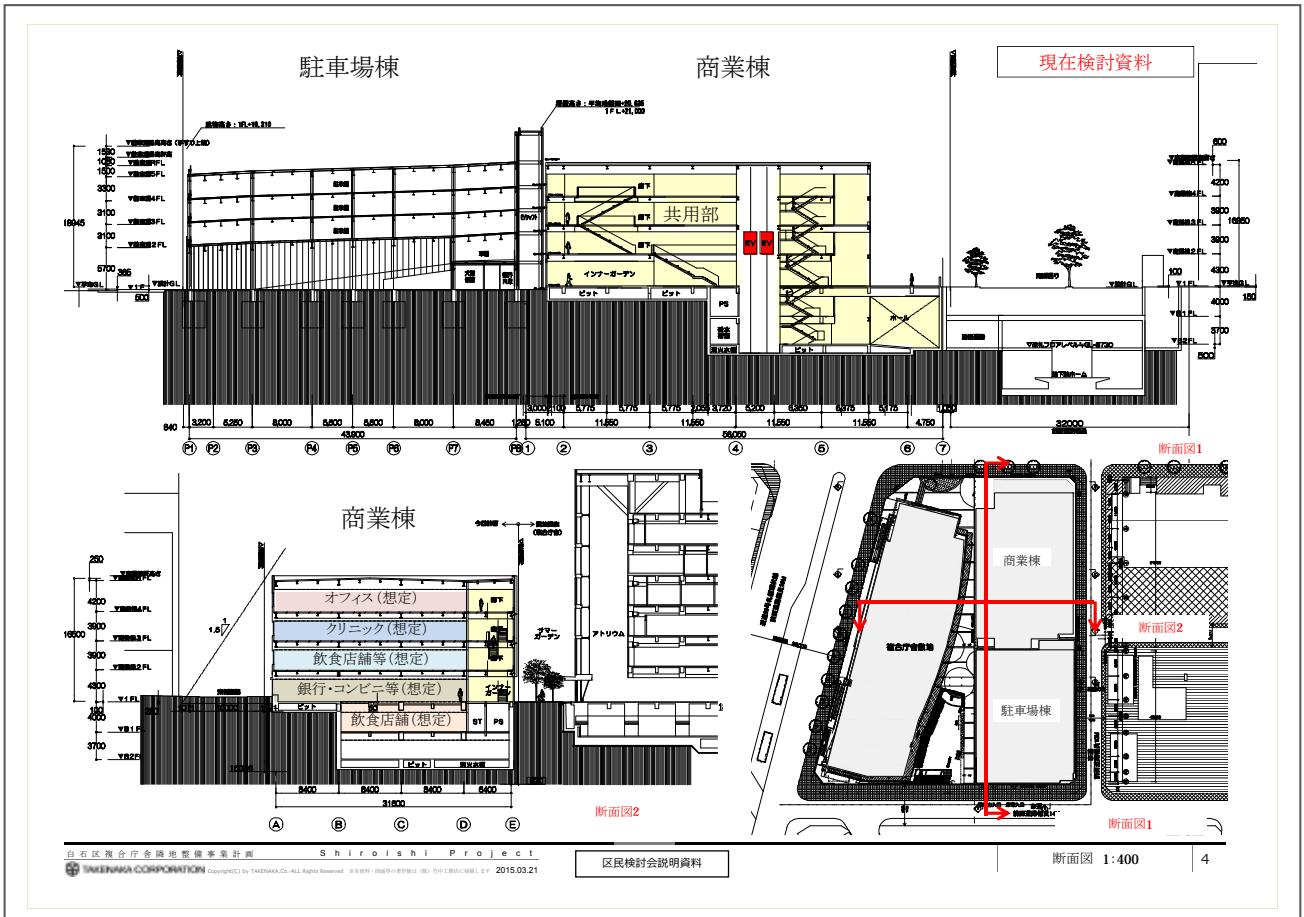
計画建物
(民間施設)

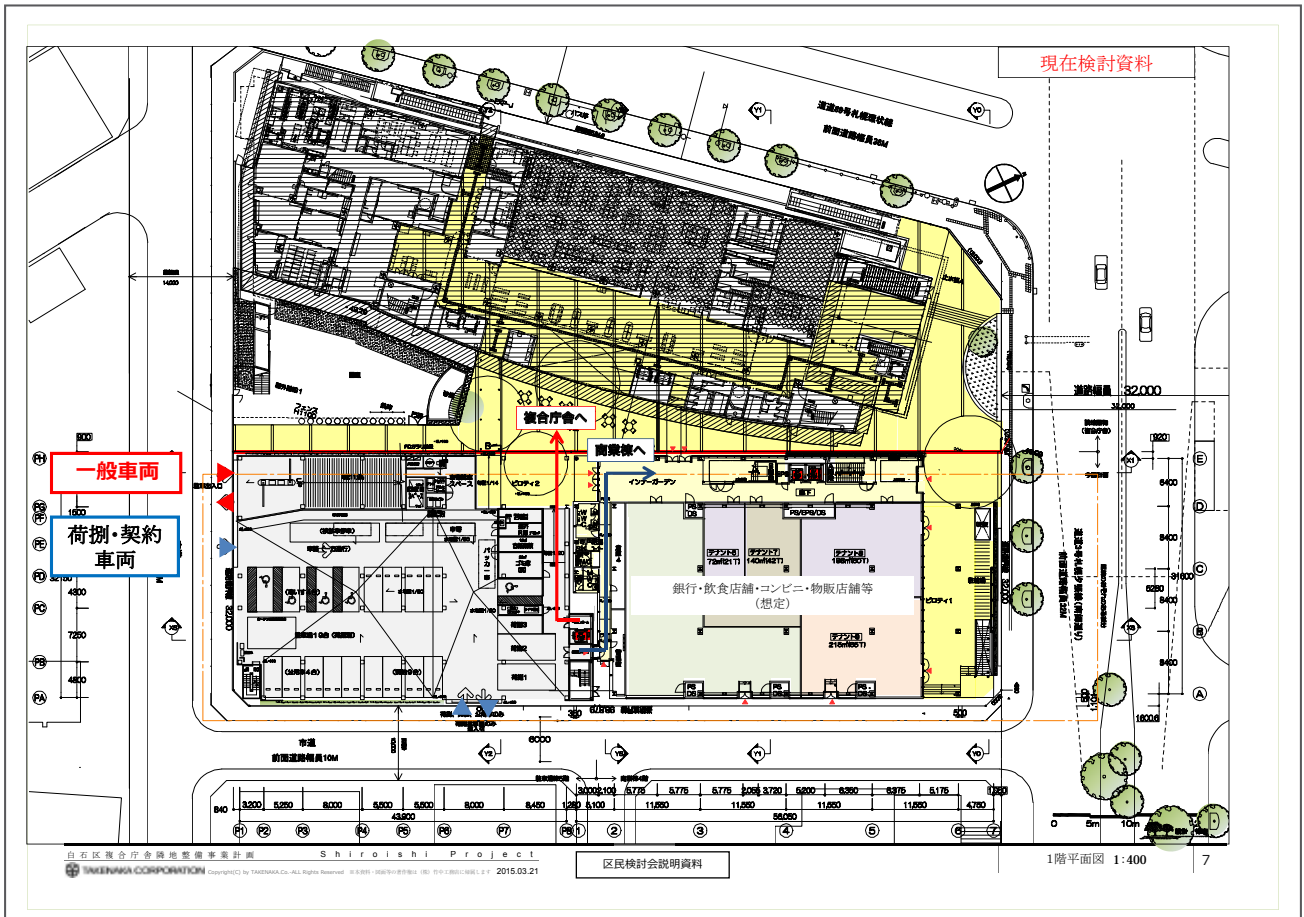
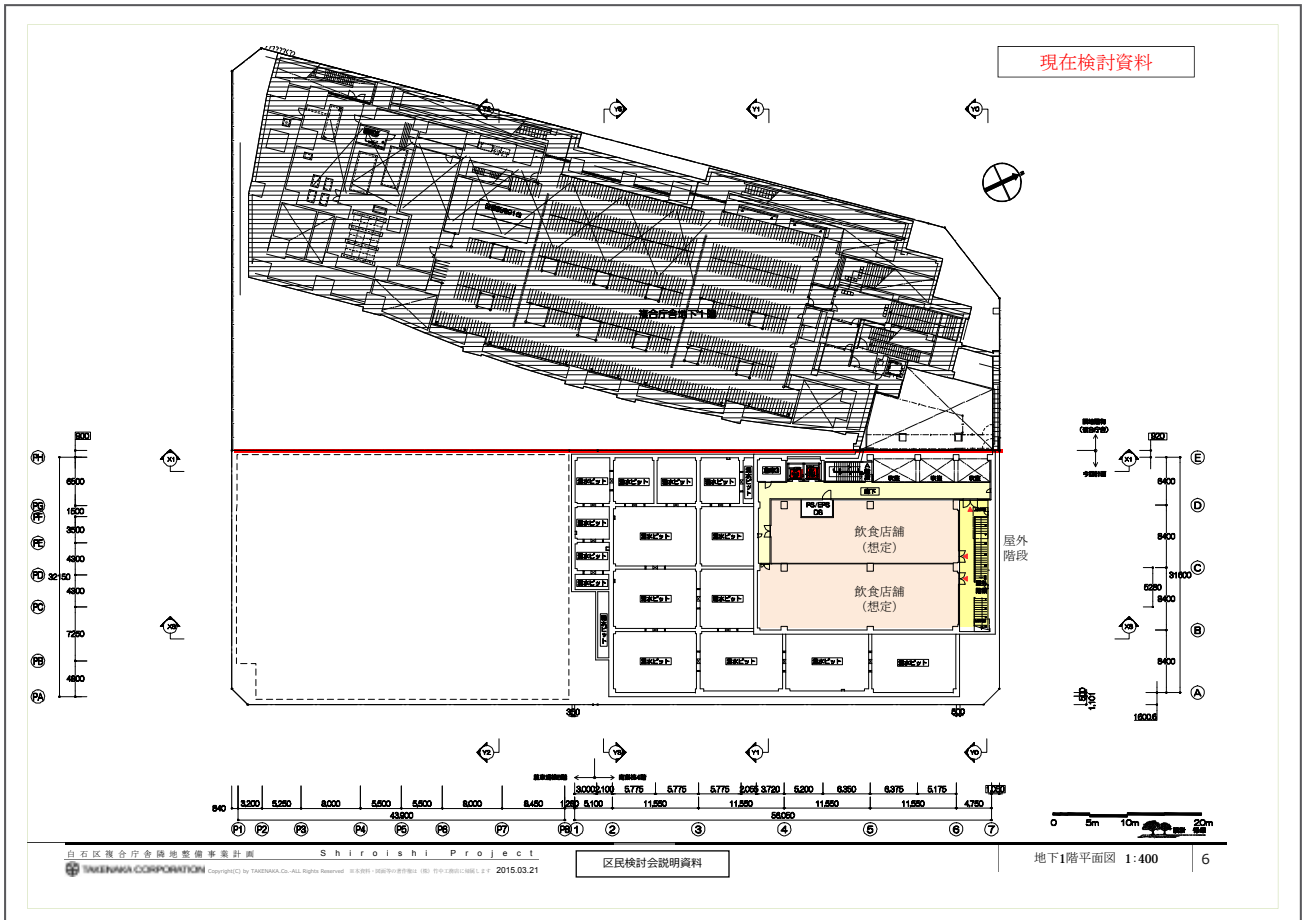
複合庁舎施設

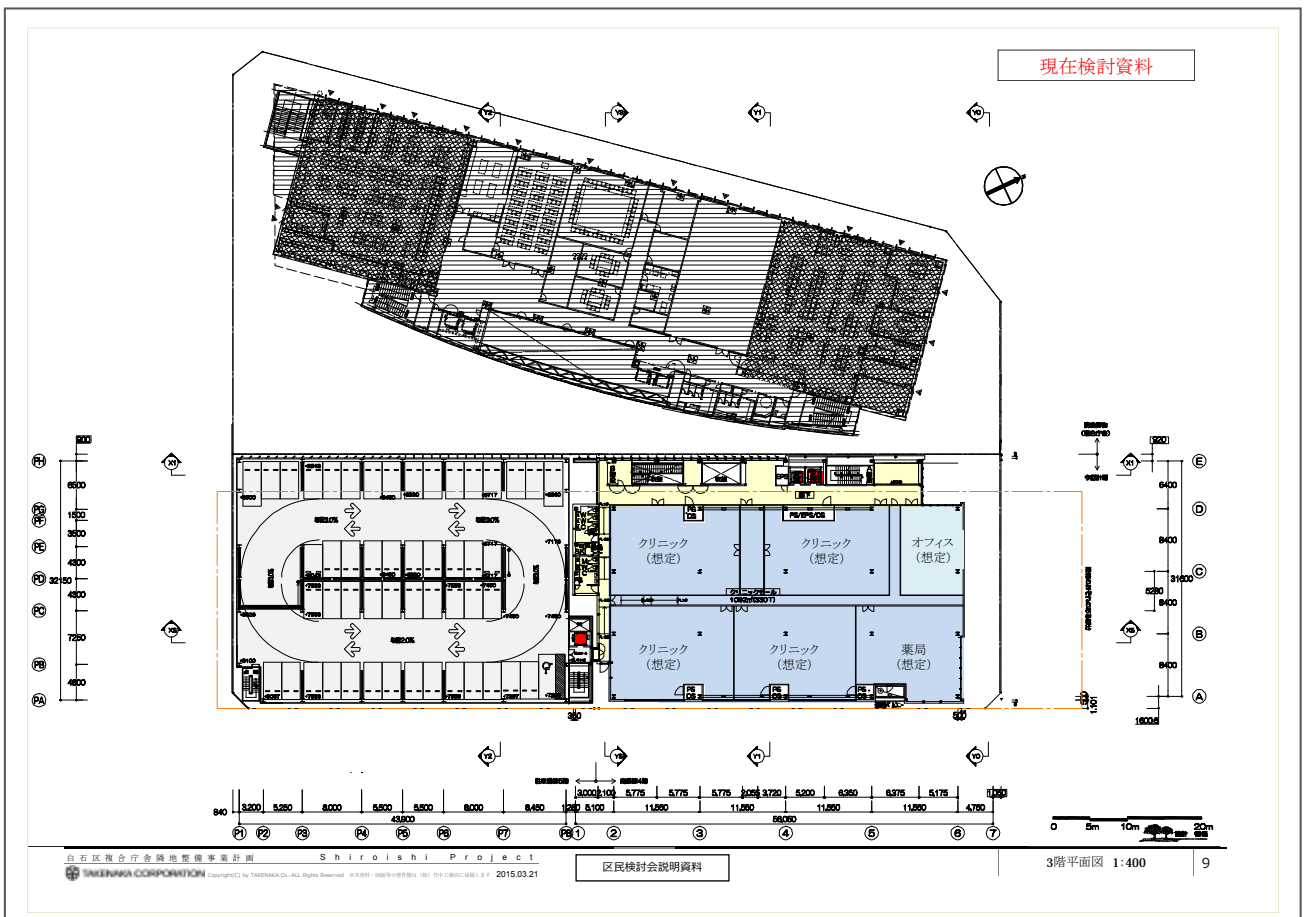
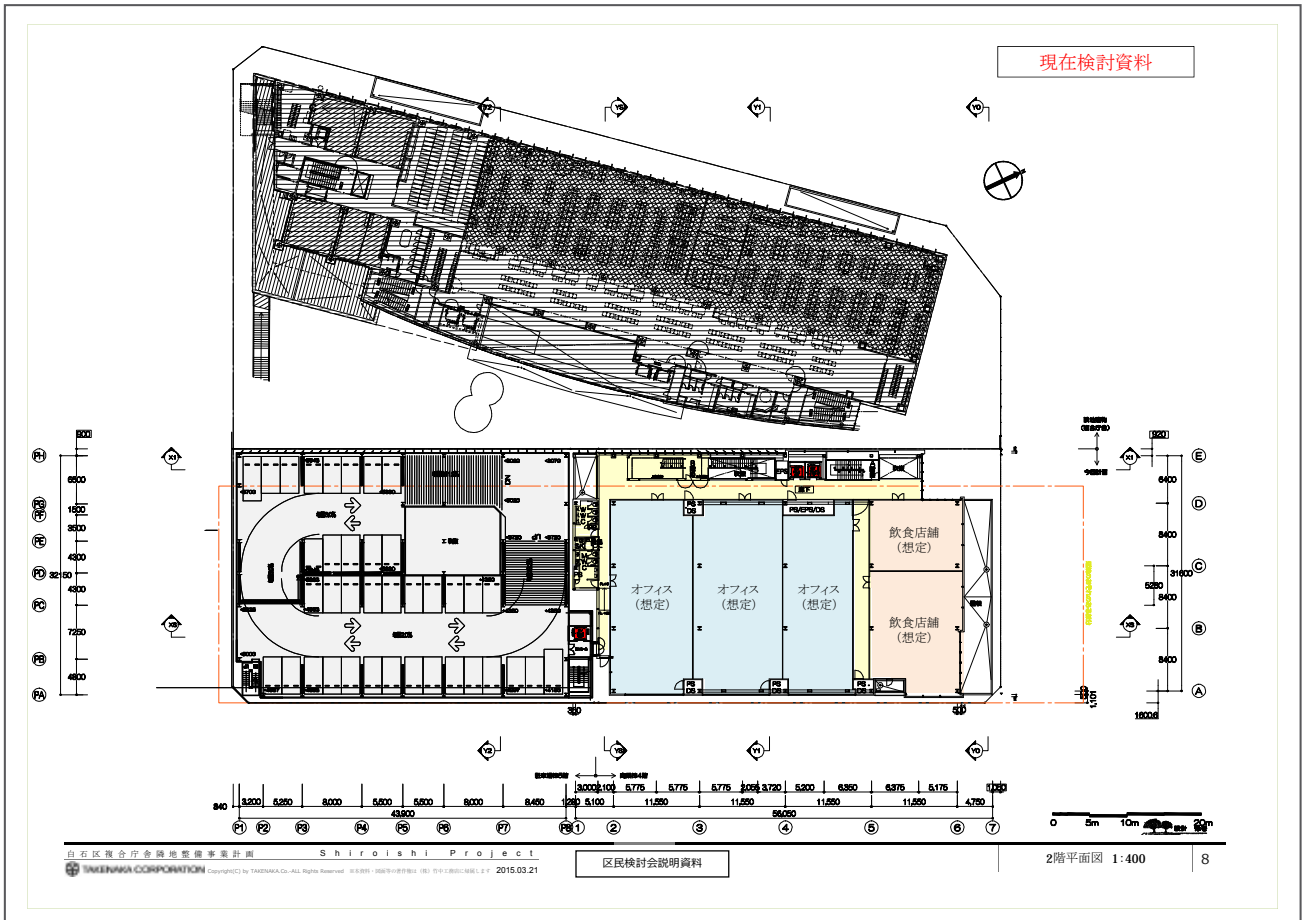
■ 新築建物概要

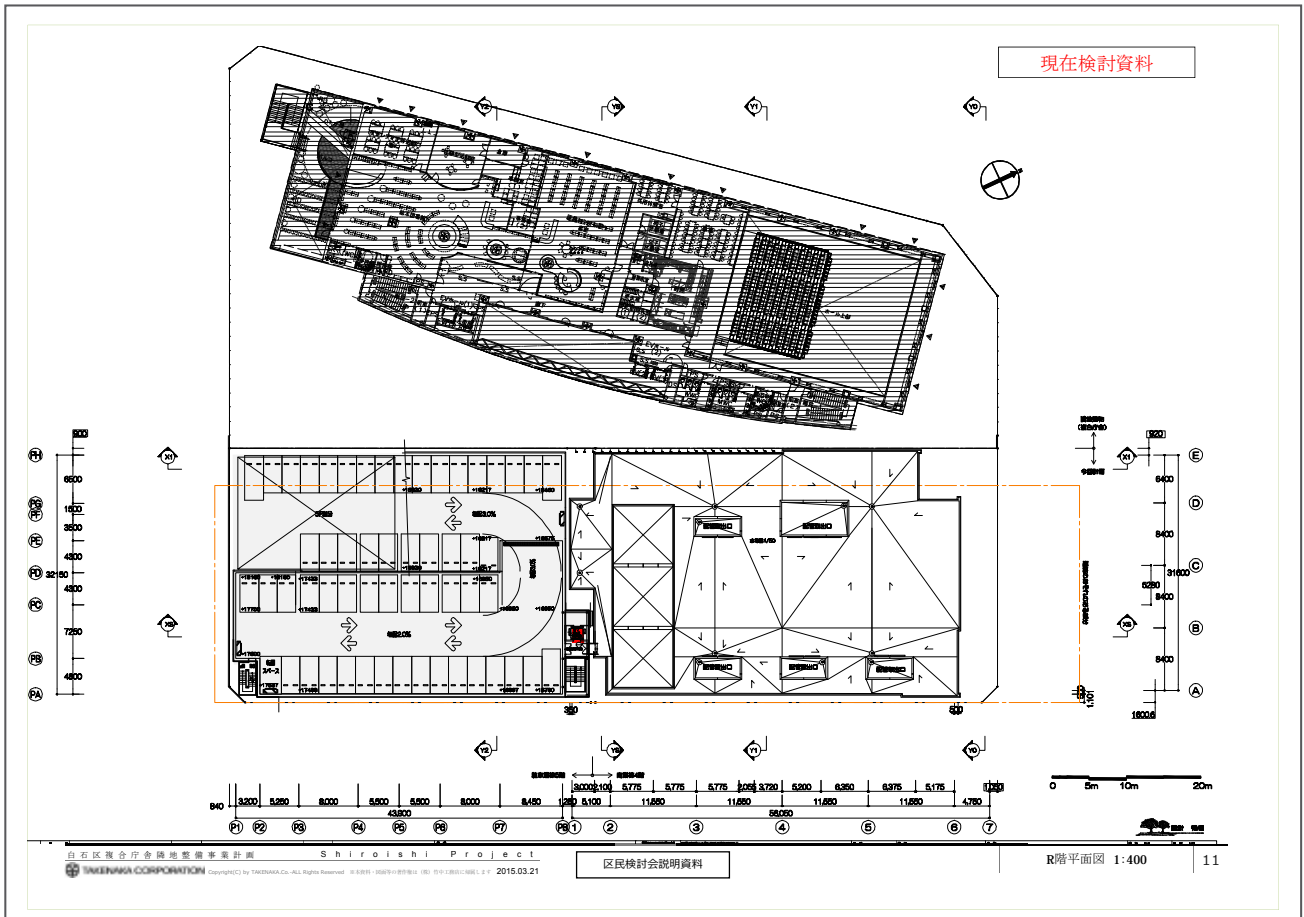
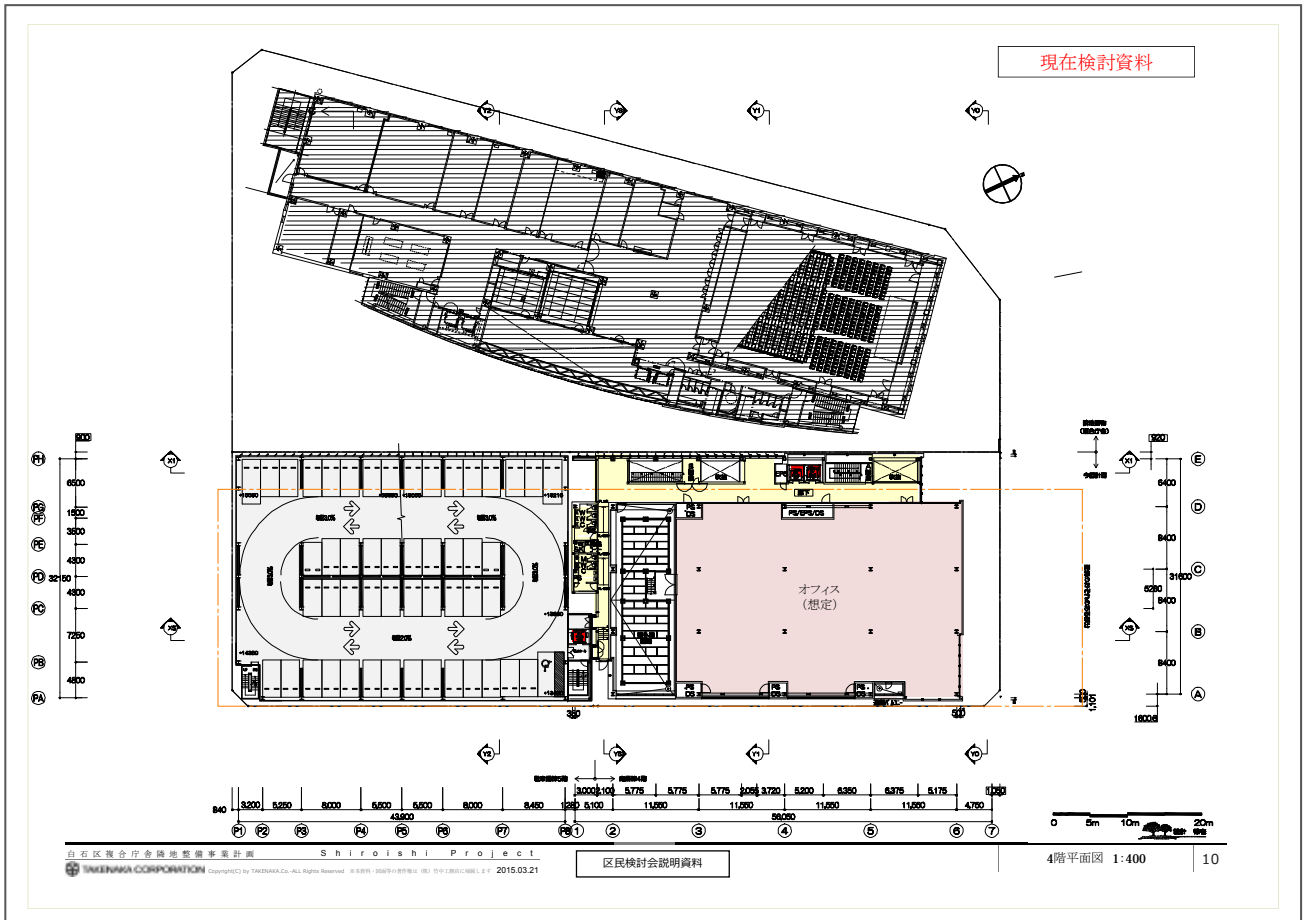
建築面積: 3,169.82 m ² (商業棟: 1,497.43 m ² 駐車場棟: 1,672.39 m ²)	高さ: 商業棟16.85m、駐車場棟18.95m
延床面積: 14,188.57 m ² (商業棟: 7,218.35 m ² 駐車場棟: 6,970.22 m ²)	階数: 商業棟(地上4階、地下2階) 駐車場棟(地上5階塔屋1階)
構造: 商業棟(地下鉄筋コンクリート造+地上鉄骨造) 駐車場棟(鉄骨造)	用途: 商業棟(飲食店舗・クリニック等) 駐車場棟(駐車場・倉庫)
	予定工期: 平成27年6月1日頃～平成28年9月30日頃 準備工事: 平成26年5月から

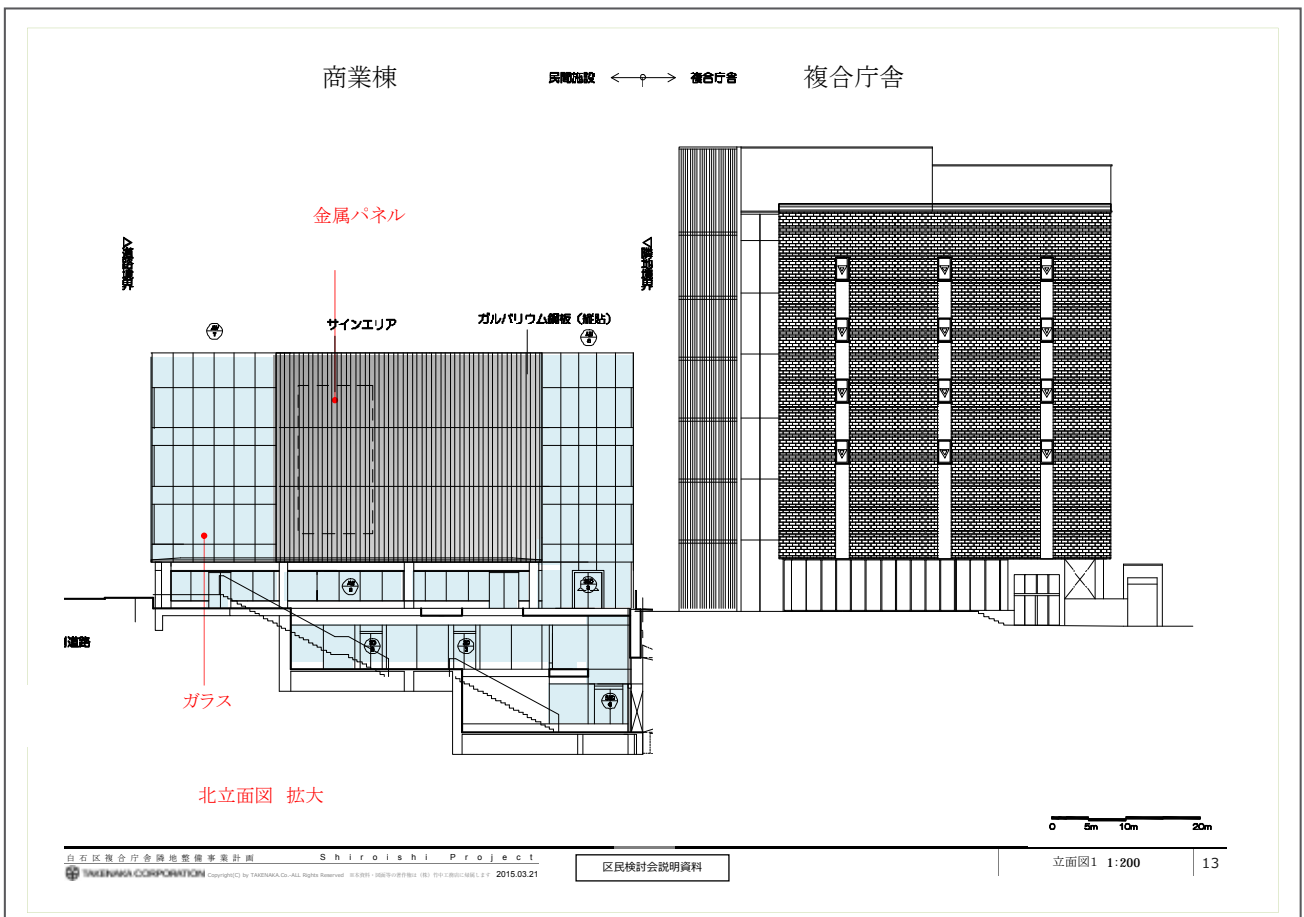
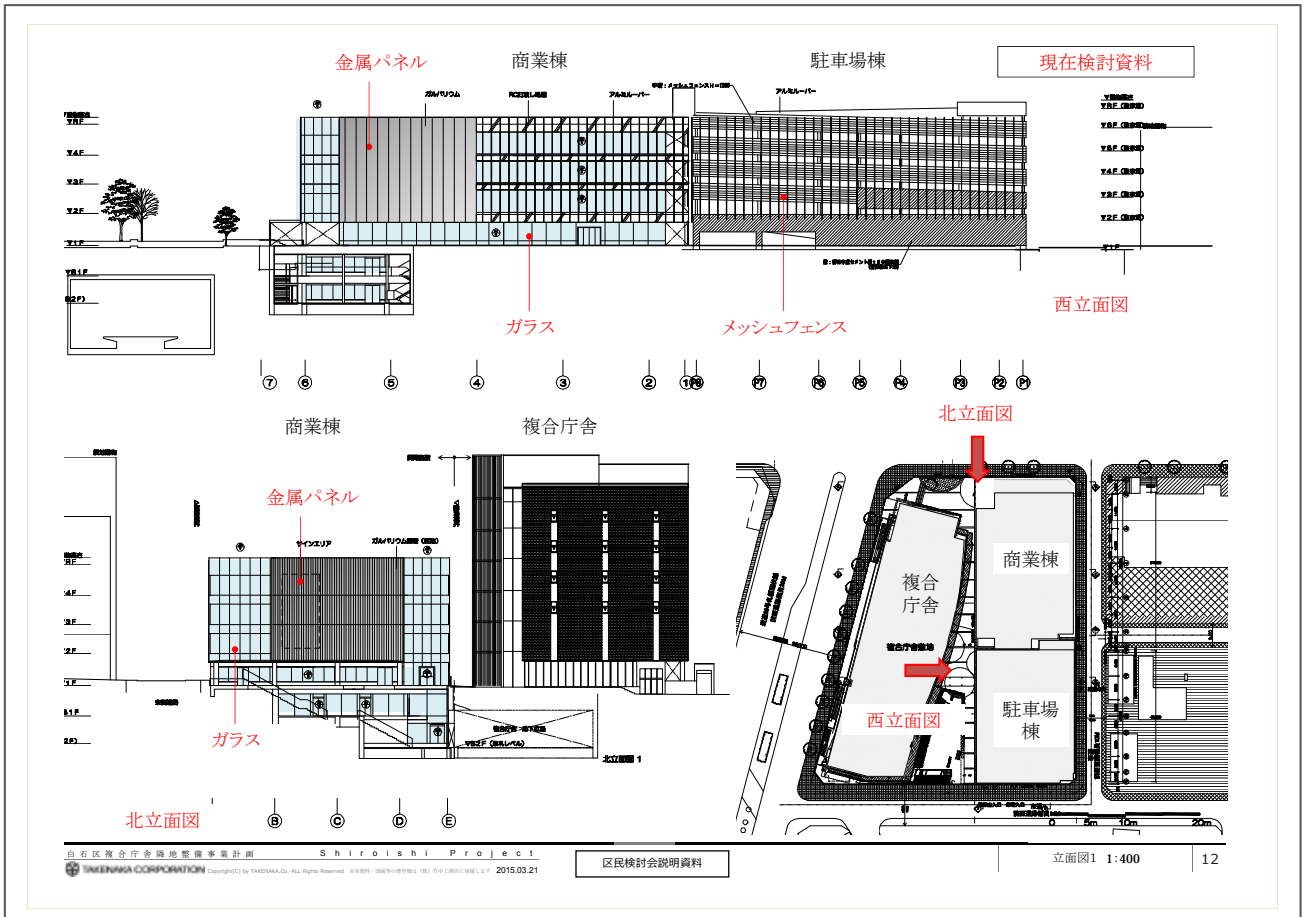






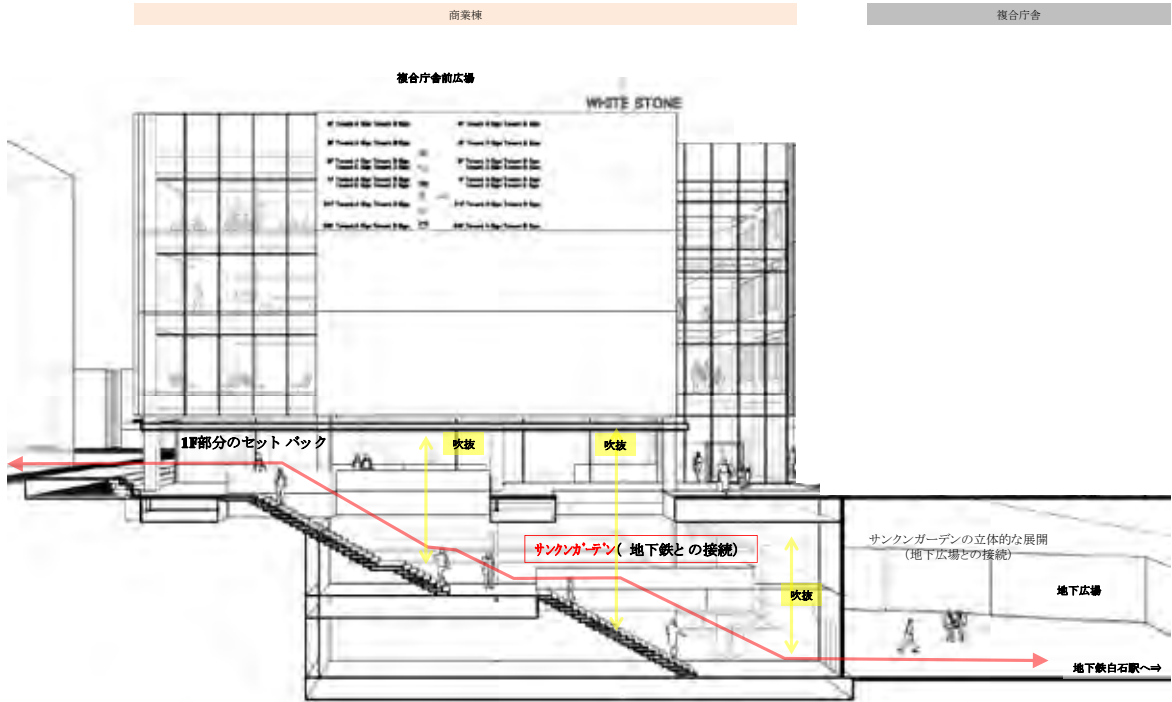




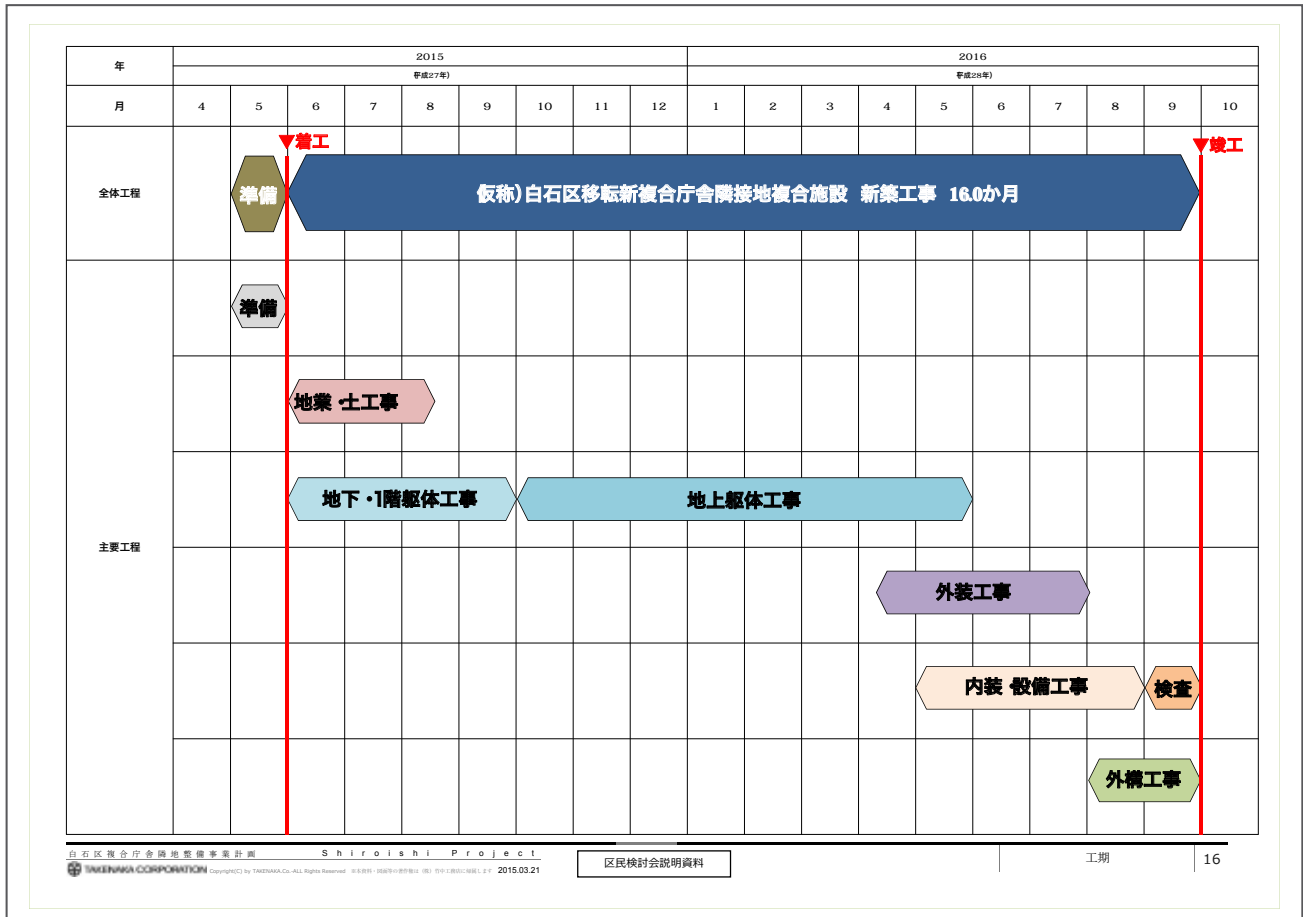




地下広場との関係



YISECTION



<資料5> 仮) 区民協働スペース利活用ワーキングのまとめ・今後の進め方

仮) 区民協働スペース利活用ワーキングのまとめ・今後の進め方

【資料5】

平成27年3月21日 市) 区政課区役所整備担当 白) 地域振興課

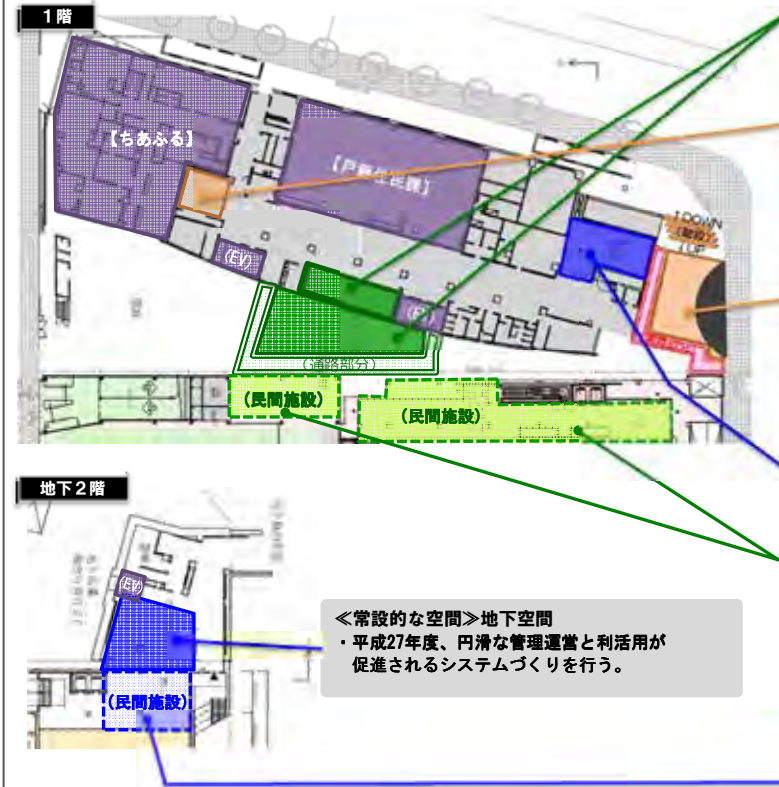
- これまでの議論を踏まえた仮) 区民協働スペースのまとめ
 - ◇ 仮) 区民協働スペースの概念(基本的な利活用環境)
 気軽に来られる場、世代間交流の場、若者のまちづくり参加の場、区と区民が利活用する場、(平日の夜間や休日でも利用できる場)
 - ◇ 仮) 区民協働スペースの場所(空間利用の位置づけ)
 地下広場・郷土資料スペース: 常設的な空間(まちづくり目的で無料使用)、中庭、元気カフェ前: 臨時的な空間(目的外の使用許可)
 ※ 仮) 区民協働スペースに含めない空間(行政用途に供される空間で利活用の幅が小さいことから、現時点では組み込まない)
 - 今後の進め方(平成27年度以降)
 - ◇ 円滑な管理運営と利活用が促進されるシステムづくり(管理運営者と利用者の視点→多くの区民の理解と参加が得られるように)
 - ☆ 例: 平日の夜間・休日も含めて、相談・申し込みや備品の貸出・返却できる窓口等の整理
 - ☆ 例: 民間ビルの共用空間も含めて、一元的に相談・申し込みや備品の貸出・返却できる窓口等の整理
 - ◇ このシステムづくりに向けた協力連携の調整
 - ☆ 区民センター(複合庁舎5階に事務室あり: 指定管理者→白石区民センター運営委員会)
 コミュニティ活動の助長と生涯学習の普及振興等を目的に設置され、貸館の運営、サークル活動や講座の開催などを実施。
 - ☆ ポプラ若者活動センター(白石駅バスターミナル3階に事務室あり: 指定管理者→財)札幌市青少年女性活動協会)
 若者と地域をつなぐ拠点として設置され、貸館の運営、若者のまちづくり活動やイベント参加、情報提供などのサポートを実施。
- ※ 少子高齢化の進行を踏まえ、より若者や子育て世代も含めたコミュニティ・まちづくり活動の参加促進などについて、近接の仮) 区民協働スペースの利活用メリットなどを示しながら、役割の拡充や運営体制の強化、他団体との連携などを調整していく。

<想定スケジュール・調整内容>

- ① 平成27年度前半
 - ★ 白石区と市民まち局で、区民センター運営委員会や青少年女性活動協会と管理運営・利活用促進のシステムづくりを調整する。
 - ★ 白石区と市民まち局で、民間事業者との共用空間の管理運営・利活用ルール等を調整する。
 - ※ 上記の動きを含め、利活用団体を含めた新たな利活用ワーキング(円卓会議)の開催に向けて、板垣座長と事前調整を進める。
- ② 平成27年度後半
 - ★ 利活用団体の参加による利活用ワーキングを設置し、区民協働スペースの管理運営・利活用促進のルールづくり等を調整する。
 - ★ これらの検討・調整状況については、適宜、白石区複合庁舎整備に関する検討会に情報提供する。

【資料5 別紙】

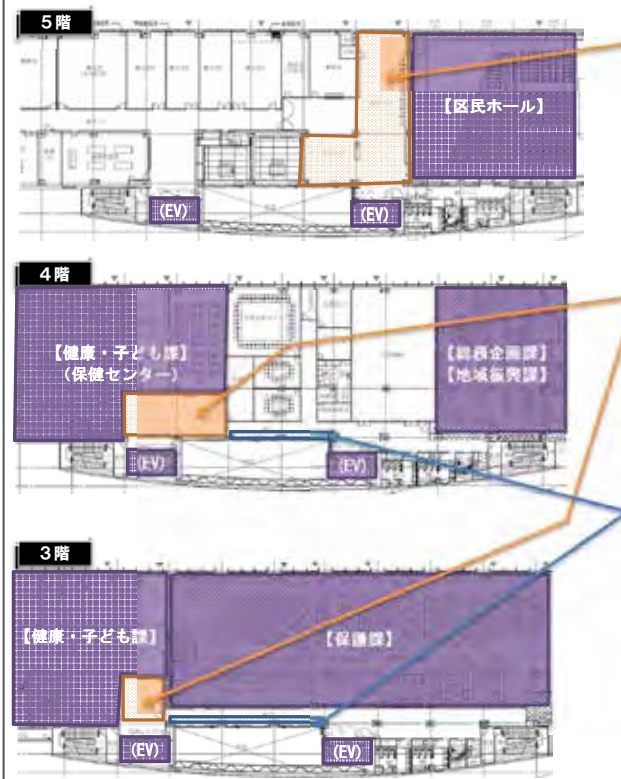
【① 区民協働スペース及び現時点では区民協働スペースに組み込まないものの位置】



- ＜臨時的な空間＞中庭、元気カフェ前**
 - ・通常は行政目的で使用
 - ・区民等利用時は目的外的使用許可で対応
- ＜戸籍住民課待合南＞**
 - ・原則として展示用途
 - ・繁忙期は戸籍住民課待合となる。
 - ・現庁舎のキッズスペースのように、供用開始後の状況に応じて活用用途の変更は可能
- ＜前庭＞**
 - ・旗竿、植栽スペースの確保により面積が減。
 - ・メインエントランスへの動線が主な役割になる。
 - ・当初想定していたイベント等への活用は困難だが、区民センター、中庭、地下空間でのイベント等につながる誘引などは可能と思われる。
- ＜常設的な空間＞郷土資料スペース**
 - ・郷土資料の展示
 - ・各種団体等との連携事業
 - ・ふるさと会が運営
- ※民間施設側(1階インナーガーデン、駐車場ピロティ)**
 - ・中庭と一体又は連動した利活用について民間施設側と協議、検討
- ※民間施設側(地下2階 複合庁舎・民間施設接続部)**
 - ・地下空間と一体又は連動した利活用について民間施設側と協議、検討
- ＜常設的な空間＞地下空間**
 - ・平成27年度、円滑な管理運営と利活用が促進されるシステムづくりを行う。

【資料5 別紙】

【② 現時点では区民協働スペースに組み込まないものの位置】



- ＜ホワイエ、ラウンジ＞**
 - ・区民センター指定管理者、白石区地域振興課と供用開始後に協議。
 - ・利用者動線となる部分は利用不可。
- ＜健康・子ども課事務室前(3階子育て支援係前、4階保健センター講堂前)＞**
 - ・事務室の入口前。行政目的(健康・子ども課の事業等)以外の展示による活用については、供用開始後同課との協議となる。
- ＜吹抜けギャラリー(6階の吹抜けカウンターも同様)＞**
 - ・展示については総務企画課と検討、協議。
 - ・「机や椅子等を配置し、気軽に勉強できるスペース」という意見については、設計上廊下(避難動線)が狭くなるため避難上の観点から困難である。困難であることの検証について、供用開始後、実際の現場を見て行うことは可能。
 - ・※2階保健福祉課・保険年金課、3階保護課前については安全上の観点から検証を待たずに配置不可。